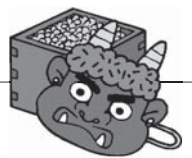


俳句を楽しもう

葛巻俳句会 齋藤誠子さん



1月19日、グリーンテージで文化協会新春交流会が行われました。22団体から参加者と来賓の方々、合わせて約100名によるにぎやかな会でした。毎年ですが、来賓の方々から今年の抱負を色紙にしました。当日発表していただいています。今年も副町長さんをはじめ5名の方々からいただきました。

山嶮し
キスゲ群れ咲く 空青し
副町長 觸澤 義美

沈む瀬あれば
浮かぶ瀬あり
輝くふるさと常任委員長
鈴木 満

初孫に
幸多かれと 初もうで
教育長 中田 直雅

初春の
白鳥舞い降り 馬淵川
町民憲章推進協議会副会長
神谷ミツ子

初春や
文化隆盛 誓いけり
文化協会会長 高澤 安男

山や川での美しい景色に感動して俳句に詠んでみたという方、祖母が常々はなしていたことばを書き留めた方、こうあってほしいとの希望を俳句に詠んだ方などいろいろありました。皆さんの身近に短文詩が根付きつつあることを実感いたしました。

さらに恒例となりました新春俳句への挑戦ですが、これにも11名の方が参加してくださいました。

年始め
遺す一枚 笑顔撮る
写団やまどり 和野 喜一

小寒に
春見つけたり 道の駅
葛巻アートクラブ 遠藤 金治

初孫の
初泣き聞こゆ 初電話
葛巻俳句会 高家 卓範

待つ人に
待たるる人に 春の雪
葛巻俳句会 入月 静子

大寒も
文化力で 迎え撃つ
教育委員会 石角 則行

五十代 シミ・シワ・タルミ
氣にしない
ナニヤトヤラ葛巻愛好会
初詣 祈る町の発展
文化の火
葛巻神楽保存会 上山 稔

福袋 福をつかむの？
吹かれるの？
葛巻さんさ踊り保存会

初春の
風吹きまいたる 志民沢
小屋瀬さんさ踊り保存会
かしま ひさよし

しまがっこ
真冬日続き まだ伸びる
葛巻写真クラブ 齋藤 暁久

※しまがっこ||秋田の方言で、つららのこと
分け与ふ
葛巻写真クラブ 高澤 安男

昨年、こうしてみたらどうとか地名を入れてみたらとか話話をさせていただいた方が、今年も立派な俳句を詠んで短冊に書いていただきました。昨年の話は少しは役に立ったかなと思ったりしました。

「感動を人に伝えたい」一心から短文詩は生まれると思います。詩でも短歌でも俳句でも、その一句の中に熱い思いの心が光っています。

薪運びや餌やりなどで酪農家の生活を実体験

「第13回くずまき高原牧場スノーワンダーランド2013(1月5日～18日)」に参加している県内外の小中学生27人が、10日から12日までの2泊3日、町内の7つの酪農家にファームステイしました。

中村哲雄さん(浦子内)の牧場には、男の子4人が訪れ、牛のからだのしくみなどの説明を受け、薪運びや牛舎で餌やりや除ふんなどを体験。翌日にはクルマミを割り、牛乳を使ったお菓子を作りました。谷藤寛悟くん(遠野市鱒沢小6年)は「こんなにたくさんの作業があるから、おいしい牛乳ができるんだと実感しました」と話しました。



牛にエサをやる子どもと中村さん、薪運びをする子どもたち

料理教室&世代間交流 「まつり寿司」に挑戦

新町自治会福祉部は地域福祉事業として「親子料理教室&世代間交流」を1月12日、新町自治会館で行い約50人が参加し、楽しく交流しました。

料理教室で、小学生の親子がのり巻きを切ると花の形になる「まつり寿司」などに挑戦。かぼちゃのサラダなどと一緒に盛りつけ、参加した高齢者の皆さんと一緒に食べました。交流会では「なぞなぞ」を出したり、シャッフルゴルフなどミニゲームも楽しみました。小野航平さん(葛巻小4年)は「ごはんを広げたり、巻いたりするのが難しかったけど、花の形ができてよかった」と笑顔で話しました。



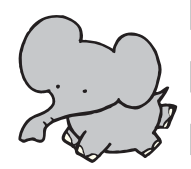
きれいに盛りつけた料理を参加者に配る児童

Elephant happy

(21)



マラキ・ブルム (英語指導助手・34歳)



Every year in Kuzumaki town we have lots of snow and everyone is ok. In London we had a little bit of snow and the whole city stopped working, airports cancelled flights, trains stopped running and people could not get to work. I am so glad that we have snow plows, and that the town doesn't shut down because of snow.

毎年、葛巻町ではたくさんの雪が降りますが、みんな大丈夫です。ロンドンでは、ほんのわずかな雪が降り、全ての都市で仕事が止まり、空港は欠航、電車は止まり、人々は仕事に行くことができませんでした。除雪機械があって、町が雪によってシャットダウンしないことが、私はとてもうれしいです。

ものしり雑学王選手権 難問・珍問に悪戦苦闘

町に関する知識などを競う第6回チーム対抗ものしり雑学王選手権は1月23日、主催のグリーンテージで行われました。

出場した職場や地域の仲間など5人一組20チームの参加者は、30分間で50問の難問・珍問に挑戦。「昔、茶屋場にあった銭湯の名前は?」「葛巻高校の校長先生の名前は?」など答えが出そうで出ない問題ばかり。「ありや、なんだっけ?」などの声がこちらこちらから聞こえました。▶結果…優勝・北王(38点)、準優勝・星野熟年隊(36点)、第3位・くずまきワインB(35点)



みんなで難問・珍問に挑戦